

令和元年度まちづくり提案制度（松山市民活動推進補助金 次世代育成支援事業）採択団体

松山市では、市民が自主的、自発的に市民活動に参加できる環境づくりに取り組んでいます。
令和元年度は、以下5団体が採択されました。

◆令和元年度採択団体		
団体名	補助事業の内容等	区分
イトコ道後	夕焼けベンチ in 宝厳寺・知られざる裏道後ツアー 道後の有名な観光地から一本外れた通りにある「上人坂」・「宝厳寺」の魅力や語り継がれるべき深い歴史などを、夕焼けやミニツアーを用いて伝えていくことで、これらの場所の存在をより多くの人に知ってもらおう。また、夕焼けベンチ in 宝厳寺を行うことで、これらのエリアに足を運んでもらうきっかけづくりとする。	大学生
しのめ健康 きわめ隊	久米 SDGs 大作戦 栄養士を目指す大学生と農業を学ぶ高校生が一緒に栽培・収穫した野菜を使って、小学生と一緒に手作りピザを作って食べることにより、自分や友人・家族の健康に関心を持ち、野菜が好きな健康的な子どもたちを増やす。また、自分たちが暮らしている松山市の農業の現状やSDGsについて知り、地域に定住する子どもたちを増やしていく。同時に大学生も高校生も野菜の調理、栽培を通してグローバルな視点から「食」について学んでいく。	大学生
松商地域ビジネス科 2期生 2019	ミッション・ポッシブル！ ～はじめてのおつかい IN 大街道・銀天街～ 近年、郊外へ足を運ぶ市民が増加傾向にある。松山市の中心部である銀天街・大街道は、小さい子供たちにとっても身近で魅力あふれる場所であることを知ってほしい。将来、地域の担い手となる子供たちが、市内で一番規模の大きい繁華街で買い物をすることによって街に活気を与えたとともに、子供たちの地元への愛着を醸成し、自信と達成感を味わうきっかけとなるようなイベントにする。	高校生
こどもとかける NPO	こども達のにぎわいの場所をつくる「こどもの学び家(まなびや)」 こども達が、ワイワイとよのなかのことについて学び合える「場づくり」を行う。高校生のスタッフが宿題のお手伝いや学校では体験できないようなプロジェクトを行い、小学生やその保護者の憩いの場を提供できればと考えている。実施することにより、小学生だけでなく、高校生も考える力や実行する力、伝える力など、大学共通入試テストに向けて様々なスキルを身につけられる。	高校生
中島中学校 「Smileven」	中島から広がる笑顔プロジェクト ～絶景バスツアー in 中島～ 人口減少や少子高齢化が進み、島の過疎化が問題となっている中島を活性化するため、島外の親子と島民が関わる機会を設ける。中島のPR動画を作成して事前に宣伝を行い、バスで巡りながら島の特産品を食べてもらうことで、良さを知ってもらい、また中島に来ようというきっかけを作りたい。	中学校